

グリメピリドOD錠/錠「トーワ」 を服用される方へ

グリメピリドOD錠/錠「トーワ」は、すい臓にはたらきかけてインスリンの分泌を促し、血糖*を下げるくすりです。

*ヘモグロビンA1c(HbA1c)、食後血糖、空腹時血糖

くすり(グリメピリドOD錠/錠「トーワ」)の飲み方と量

あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。通常、1日0.5～1mgより開始し、1日1～2回朝または朝夕、食前または食後に服用します。
維持量は通常1日1～4mgで、必要に応じて適宜増減し、1日最高投与量は6mgまで処方されます。

くすり(グリメピリドOD錠/錠「トーワ」)を飲む時に注意すること

- 自分の判断でくすりを中止したり、くすりを変更したりすると病気が悪くなることがあります。
- 指示された時間に飲むのを忘れてしまったら、1回とばして次の指示された時間から飲んでください。
- 決して2回分を一度に飲まないでください。(低血糖を起こすことがあります。)
- 医師または薬剤師の指示通りに飲んでください。
- 誤って多く飲んだときには、医師または薬剤師に相談してください。
- 発熱、下痢、嘔吐^{おうと}があり、または食欲がないため食事ができないときは、医師に連絡して指示を受けましょう。

グリメピリドOD錠/錠「トーワ」 を服用される方へ

グリメピリドOD錠/錠「トーワ」は、すい臓にはたらきかけてインスリンの分泌を促し、血糖*を下げるくすりです。

*ヘモグロビンA1c(HbA1c)、食後血糖、空腹時血糖

くすり(グリメピリドOD錠/錠「トーワ」)の飲み方と量

あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。通常、1日0.5～1mgより開始し、1日1～2回朝または朝夕、食前または食後に服用します。
維持量は通常1日1～4mgで、必要に応じて適宜増減し、1日最高投与量は6mgまで処方されます。

くすり(グリメピリドOD錠/錠「トーワ」)を飲む時に注意すること

- 自分の判断でくすりを中止したり、くすりを変更したりすると病気が悪くなることがあります。
- 指示された時間に飲むのを忘れてしまったら、1回とばして次の指示された時間から飲んでください。
- 決して2回分を一度に飲まないでください。(低血糖を起こすことがあります。)
- 医師または薬剤師の指示通りに飲んでください。
- 誤って多く飲んだときには、医師または薬剤師に相談してください。
- 発熱、下痢、嘔吐^{おうと}があり、または食欲がないため食事ができないときは、医師に連絡して指示を受けましょう。

裏面もお読みください。

裏面もお読みください。

低血糖の対処法

- だるさ、強い空腹感、冷や汗、動悸(胸がドキドキする)、手足のふるえ、意識が薄れる、などの症状があらわれることがあります。その場合はすぐに砂糖あるいはブドウ糖を摂取し、意識が薄ってきた場合はただちに医師に連絡してください。



- α -グルコシダーゼ阻害剤(ボグリボース、ペイシン、セイブル、ミグリトル、アカルボース、グルコバイなど)と併用をしているときに低血糖症状が認められた場合にはブドウ糖をとりましょう。

保護者の方へ

小さなお子様の場合には低血糖の症状が分からず、自分で対処できないことがあるため、「低血糖かな?」と思う症状があらわれたときには砂糖やブドウ糖を摂取させ、よくならないときは医師にみてもらうようにしてください。

OD錠を服用されている方へ

この薬は水なしでも飲むことができる口腔内崩壊錠(OD錠)です。

- 舌の上で唾液を含ませ軽くつぶしてから、唾液と一緒に飲み込んでください。
- 水なしで飲むときは、寝たままでは飲まないでください。
- 普通の薬と同様に、水またはぬるま湯で飲むこともできます。
どちらの飲み方でも効き目は変わりません。

低血糖の対処法

- だるさ、強い空腹感、冷や汗、動悸(胸がドキドキする)、手足のふるえ、意識が薄れる、などの症状があらわれることがあります。その場合はすぐに砂糖あるいはブドウ糖を摂取し、意識が薄ってきた場合はただちに医師に連絡してください。



- α -グルコシダーゼ阻害剤(ボグリボース、ペイシン、セイブル、ミグリトル、アカルボース、グルコバイなど)と併用をしているときに低血糖症状が認められた場合にはブドウ糖をとりましょう。

保護者の方へ

小さなお子様の場合には低血糖の症状が分からず、自分で対処できないことがあるため、「低血糖かな?」と思う症状があらわれたときには砂糖やブドウ糖を摂取させ、よくならないときは医師にみてもらうようにしてください。

OD錠を服用されている方へ

この薬は水なしでも飲むことができる口腔内崩壊錠(OD錠)です。

- 舌の上で唾液を含ませ軽くつぶしてから、唾液と一緒に飲み込んでください。
- 水なしで飲むときは、寝たままでは飲まないでください。
- 普通の薬と同様に、水またはぬるま湯で飲むこともできます。
どちらの飲み方でも効き目は変わりません。